

イベントプログラム研究部会（第4回）

日 時：8月24日（月）16：00～17：30	会 場：JSC プロジェクトルーム
出席者 [研究員] 岩崎博、梶原貞幸、小松史郎、澤内隆、澤田裕二、杉森欣夫、野川春夫、萩裕美子、橋爪紳也（部会長）、松田友治 [オブザーバー] 伊勢谷宣仁（オペラ季節館）、下村卓爾（パナソニック ビジネスサービス）、湯浅誠（コンベンションリンクージ） [事務室] 内田なお子、加藤淑子、小林政則（事務室長）	
おもな議題 1) 企画提案書のとりまとめ方とチームの作業分担について（橋爪部会長） 2) 「新国立競技場再検討の基本方針」の問題点について（小松研究員） 3) 「イベントサロン 2015 名古屋」について（事務室） 4) その他 [配付資料] ・「新国立競技場再検討の基本方針」の問題点について（小松研究員） ・イベントプログラム研究部会の今後の活動について（岩崎研究員） ・スタジアムイベント研究会パンフレット（改訂版） ・「イベントサロン 2015 名古屋」開催要領および研究発表関係資料	
おもな内容 ■「新国立競技場再検討の基本方針の問題点について（小松研究員）※資料にて説明 ・8月14日に関係閣僚会議で決定された「再検討に当たっての基本的考え方」は、これまでの案とは真逆で危険な方針であり、誰かが正論を述べるべきだと感じる。 ・配布資料には、①複合機能が削ぎ落されたコンセプト、②収益力低下による持続可能性の確保への懸念、③民営化への移行に関する問題点、④神宮外苑全体との関係の問題点等、「基本的考え方」への指摘をまとめた。 ・この書類をブラッシュアップした形で「月刊体育施設」に掲載し、世にアピールすることを計画している。 [意見交換] ・新国立競技場の建設スケジュールの段階ごとに、提言するタイミングが出てくると思う。神宮外苑全体へのプランを実現するためには、現在の公園法の緩和なども提言する必要がある。コンセッション研究部会と協力して取り組みたい課題と考えている。（橋爪） ・前の計画では、38億4000万円の年間収益を見込み、そのうちスポーツによる収益は約10%であった。アスリート・ファーストのコンセプトでスポーツに特化したスタジアムでは、事業収入の大幅減は避けられない。その問題点をイベント学会としてアピールする方法を検討したい。（梶原） ・提言するにはエビデンスが求められる。根拠はこれからの研究課題になるが、費用の問題も生じてくる。（小松）	



■ イベントプログラム研究部会の今後の活動について（岩崎研究員）※資料にて説明

- ・マネジメントチームによるとりまとめの推進、これまでの研究部会による意見や提言、構想案（提言書の目次）の検討などを説明。
- ・提言書はイベントプログラムを紹介するビジュアル的なものを想定。そのために、部会のメンバーから各種国内外のイベントの事例を集めたい。まずは10月20日の研究大会での発表に向けて骨格を固め、来年1月のシンポジウムでの発表に向けて、ブラッシュアップを進める計画で取り組む。

[意見交換]

- ・コンセッション部会長としても、6万～8万人を集めるイベントの可能性と屋根の必要性をぜひ強調していただきたい。（小松）
- ・スタンドへの着席にこだわらず、6～8万人を収容するイベントは多数考えられる。当部会では、基本的にはイベントプログラムを提案するが、ソフト企画の視点から屋根の必要性がある場合は当然提言する。スタジアムを中心に神宮外苑エリア全体を巻き込んだ文化プログラムで、五輪終了後も継続して行われるイベントが望ましい。これまでスタジアムでは行われなかったタイプのイベントも、トライアルとして盛り込みたい。（橋爪）
- ・問題が建設費にあるならば、複合機能を持ちながら低予算で建設され多目的に活用されている海外の事例なども調査して提言したい。（萩）
- ・3つの部会が協調した形の提言書が望ましい。コンセションは方法論を述べて、イベントプログラムは具体的なアイデアを提案する。それが新国立競技場の持続可能性につながるような形で提言したい。（梶原）
- ・3つの部会がコンセンサスをとることは重要。全体の知識を蓄積する方法も検討したい。（野川）
- ・提言書では、東京の中心地である神宮外苑エリアが、大きく変わろうとしていることをアピールしたい。政府案がアスリート・ファーストであれば、セカンドもあることになる。セカンドをいかに楽しむか、楽しませるかを考えたい。（岩崎）
- ・三菱総研でもオリンピックレガシーの共創協議会が開かれ、既に200以上の企業が参加している。我々も、マスコミの否定的な報道に左右されることなく、ぜひこの部会からは夢にあふれたアイデアを出していただきたい。（萩）

その他

- ・事務局より、10月20日（火）の「イベントサロン2015名古屋」の開催要領と研究発表の計画を説明。イベント学会事務局と相談の上、研究発表のスタイル（シンポジウム形式等）を後日決定。

★懇親会

- スペイン Bar レストラン「太陽海岸」にて任意参加で実施。
（参加者11名）@4000円

